

事業報告書

(2017年度分)

<p>【組織全体方針】 設立趣旨：『互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる活気ある地域の実現』 「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！ 【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】</p>
<p>【2017年度の活動目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 『地域のきずな』の収集と活用 ● 情報の収集と活用及び発信の充実 ● 地域を活性化するイベントの実施 ● 地域住民との情報交換を充実

【事業別項目と目標】	『川口きずな館』事業	目標値	実績数
1. 来館者数		13,000人	10,840人
2. 『地域のきずな』情報の収集と活用			
(1) 地域の昔を掘り起こす		12件	14件
(2) 被災の体験を語り継ぐ		30件	9件
(3) 語り部の登録依頼		6名	10名
3. イベント事業			
(1) 夜のきずな館		6回	4回
(2) 『あなたが主役』のイベント		20回	17回
(3) 『くらサボ主催』のイベント		10回	31回

【事業実績と課題】	目標数	実績数	達成率	評価
1. 来館者数	13,000	10,840	83%	×

年度別来館者数

2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年

2017年度目的別来館者内訳

2017年度月別来館者推移

- 来館者は、2015年以降は**1万人強**の数値で推移をする状態となっている。
 ・2015年以降、きずな館周辺を利用したイベントが減少をした事が最大の要因と思われる。
- 来館目的は、一般来館が半数以上を占め、次に運動公園利用者となっている。
 ・視察やイベントを合わせても**10%**レベルとなっている。
 当施設の設置目的は、地域の人が集え活力ある地域づくりに貢献をする事であり、この面からは充分に機能をはたしているのでは無いかと思われる。
- 季節の要因も大きく、冬期間の12月～4月の5ヶ月間で全体の**15%**レベルに止まっている。

2. 『地域のきずな』情報の収集と活用	目標数	実績数	達成率	評価
(1) 地域の昔を掘り起こす	12件	14件	116%	○
(2) 被災の体験を語り継ぐ	30件	9件	30%	×
(3) 語り部の登録依頼	6名	10名	166%	○

- 『地域の昔を掘り起こす』活動報告
 - ・件数としては目標数を上回る聞き取りを実施した。
 - ・活用の部分では、資料の整備中であり、結果を出す事は出来なかった。
- 『被災体験を語り継ぐ』活動報告
 - ・収集をされた資料の整備に入った事で、情報の収集は一旦ストップをした。
- 『語り部の登録依頼』
 - ・今年度新規で10名の登録ができ、目標を達成する事が出来た。
 - 事例：10月23日 川口中学校にて震災を知らない子供たちへ「講演会」を実施（全校生徒対象）

3. イベント事業	目標数	実績数	達成率	評価
(1) 夜のきずな館	6回	4回	66%	○
(2) 『あなたが主役』のイベント	20回	17回	85%	○
(3) 『くらサポ主催』のイベント	10回	31回	310%	◎

- 「夜のきずな館」活動報告（参加者：2017年『144名』：2016年『80名』）
 - ・回数では未達であったが、参加人数では180%を達成した。
 - ・このイベントも定着を見せ、満足度も向上をしている。
- 「あなたが主役」活動報告
 - ・趣味、特技を生かせる場として開催。今年度は手芸、クラフトを中心に行う。
 - ・共通の趣味の仲間が集まり、新たな仲間づくりの場として定着をした。
- 「くらサポ主催」活動報告
 - ・子育て世代をターゲットにした「まったり会」を発足。…3回（参加者：58名）
子育て世代への様々な情報提供と情報交換の場として楽しめる企画を実施した。
 - ・木曜しゅげいぶ・・・20回（参加者：34名）
内容や講師の予定等で下半期は開催不可となり「つきいち手芸教室」へ移行した。
 - ・つきいち手芸教室・・・12回（参加者：45名）
初心者でも作りやすいものを選択し実施をした。

事業報告書

(2017年度分)

【運動公園運営グループ組織全体方針】

目的：川口運動公園に係わる施設管理業務を協働連帯して管理運営を行うものとする

【運動公園運営グループ組織体制】

NPO法人くらしサポート越後川口	受付業務・広報・ソフト開発
グリーン産業株式会社	外構管理・グループ経理・事務
山崎組	施設管理・修繕

【事業別項目と目標】 『川口運動公園』事業

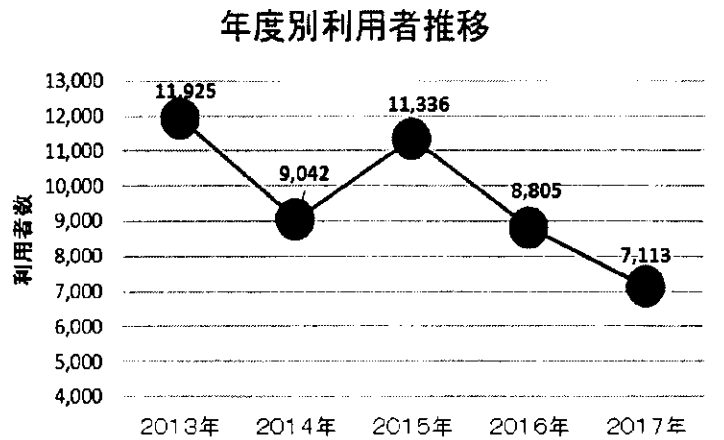
1. 利用者に満足して頂けるような円滑な受付対応

【事業実績と課題】

1. 総利用者数

実績数

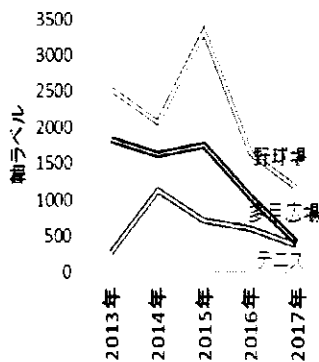
7,113人



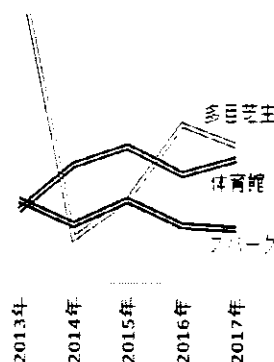
●運動公園の利用者実績としては左図に示す。
2015年度から3年連続し減少をしている。

※施設毎の変化については以下に示す。

利用者減少施設



増加施設



2013～2017年度の施設別に推移を確認すると、左図に示す通りとなっている。

▲利用者数を減らした施設
『野球場と多目的広場』である。

○微増の施設
『多目的芝生広場と体育館』となっている。

※どの施設に対し、対策を実施すべきかが明確となって来た。

事業報告書

(2017年度分)

【組織全体方針】

設立趣旨：『互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる活気ある地域の実現』
 「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！
 【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】

【2017年度の活動目標】

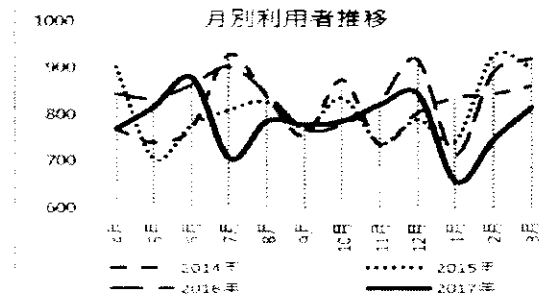
●地域の足となる「地域バス」の運行を担う事業

【事業別項目と目標】

事業別項目と目標	『 コミュニティーバス 』事業	目標値	実績
1. 利用促進による利用者の増加 (人)		10,000	9,415
2. 売上金額の達成 (円)		1,800,000	1,705,739
3. 無事故の達成 (件)		0	1
4. 定時定路線の徹底 (早発等苦情件数)		0	0

【事業実績と課題】

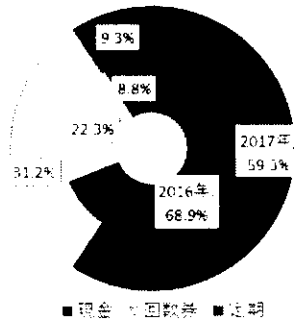
事業実績と課題	評価	実績数
1. 利用促進による利用者の増加 (人)	△	9,415



○黄バス利用者実績としては、左図に示す通り、
 2017年度は減少をする事となった。
 7月及び冬期間の災害により利用者の減少が影響をした。

2. 売上金額の達成 (円)	評価	実績数
	△	¥1,705,739
	(内くらサポ負担分)	¥131,439

料金支払い方法分布



左図に示す様に、
 ・2017年度は現金の利用者が減少した。・・・▲9%
 ・回数券の利用者が大幅に増加をした。・・・+9%
 ・定期券は約10%弱で維持をしている。

3. 無事故の達成 (件)	評価	実績数
	×	1

10月23日 車両物損事故 プラザシャッター破損が発生
 ※事故報告書及び対策報告から対策を行っているが、再発となっている。

4. 定時定路線の徹底 (早発等苦情件数)	評価	実績数
	○	0

早発による苦情などのトラブルはなし
 7月、1月の災害での路線変更を行ったが、多くなトラブルもなく、安全運行を行うことが出来た。

事業報告書

(2017年度分)

【組織全体方針】

設立趣旨：『互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる活気ある地域の実現』
 「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！
 【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】

【2017年度の活動目標】

- 集会所施設としての維持管理
- 人が集い楽しめる施設運営

【事業別項目と目標】 『 JR川口プラザ 』 事業

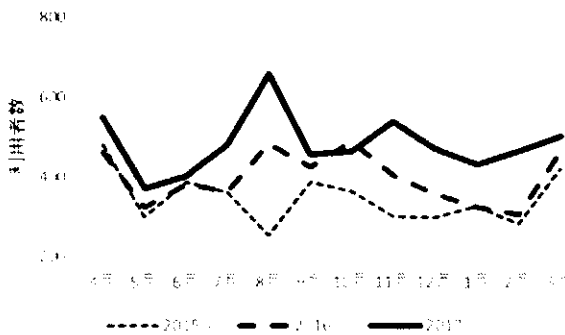
	実績
1. 施設運営（無事故の運営と利用者の把握）	5,772人
2. 人が集える環境づくり	2回

【事業実績と課題】

1. 施設運営

利用者の推移

月別利用者推移

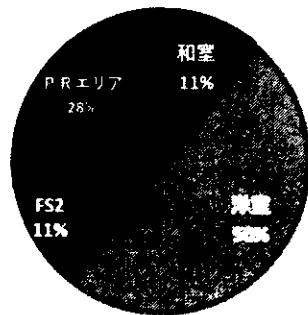


2017年度の施設運営の期間中は事故等は無く受託内容を完遂する事が出来た。

○2017年度利用者数 5772人
 (2017年度 4753人) であり、
 前年比110%の実績となった。

※2017年度は、7月に発生をした水害の影響でJR川口プラザを利用する方が多くなった。

エリア別 利用割合



○利用頻度を分析すると

※利用者の半数が洋室（フローリング）を利用している事が解る。

ダンス・体操等の軽い運動の利用者が多い事が影響をしているようだ。

※続いては、PRエリアであった。

このエリアでは、下記の人が集える場として地域の人達が作品を発表する展示会の開催が大きく影響をしている。

2. 人が集える環境づくり

○展示会の開催	→8/4～8/6「えちご遊石会」 →11/22～12/22「星野福太郎写真展」	} 実績数 550名
---------	--	---------------

※展示会を開催する事で、気軽に観覧に来て頂ける。
 地域の方の発表の場としての活用も含め継続を実施する。

『 レンタカー 』事業

【事業実績と課題】

1. 利用件数／売り上げ金額

	利用実績	利用日数	会員	一般	売上
2016年度	49件	111	25	24	1,194,680円
2017年度	40件	64	13	27	694,980円

※利用実績は「日数・金額」に関係なく1回利用を「1件」としてカウント

※レンタカー売上が大幅に減少をしている。

- ・会員＆一般の利用回数は若干の減少であるが、大幅な減額の原因は黄バスの予備車両として利用される日数が大幅に減った事による。

2. 利用目的・場所

- ・家族旅行など、送迎、視察、支援活動での利用をされている。
(関東方面や東日本大震災被災地への視察など)

事業報告書

(2017年度分)

【組織全体方針】 設立趣旨：『互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる活気ある地域の実現』 「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！ 【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】				
【2017年度の活動目標】 ●会員、地域住民との情報交換の充実				
【事業別項目と目標】 『 地域住民との情報交換 』 事業				
	目標値		実績数	
1. 「くらサボ茶会」事業	年間	180人	年間	117人
2. 川口プラザ「寄合っこ」事業	年間	100人	年間	112人
3. くらサボ「会員懇談会」		15人/回		8名/回
「くらサボ茶会」事業				
【事業実績と課題】				
1. 参加人数	実績数	117名	評価	○
2015～2017年度参加者数				
○2017年度参加者 117名 (2016年度 94名) 前年比124%の実績であった。				
※参加者の人数は目標を達成しなかったが、 昨年比24%の増加と各地域を巡回しながらの開催は 継続をする事で各地域の声を聞き取る事が出来た。				
川口プラザ「寄合っこ」事業				
○川口プラザを利用して月1回の開催を実施した。 手軽な活動が人気となり、参加者が増加をした。			実績数	112名
			評価	○
くらサボ「会員懇談会」事業				
			実績数	2回
			評価	○
日時	開催回数	内容	開催場所	参加人数
7月11日	第1回	意見交換会	川口温泉	8名
12月12日	第2回	お買い物ツアー	寺泊	8名
※レンタカーを利用し送迎等を行った				
参加者の声				
○くらサボの活動の内容を直接聞け有意義だった。				
・ ・黄バスにはこれからお世話になると思うのでこれからも継続してほしい				
・ ・普段中々行けない地域へ行けてとても楽しかった。(寺泊) 今後も行って欲しい				
【まとめ】 地域の方々の声を聞く為の場を作る。この目標は達成をしていると思う。 今後は、これらの声を反映させNPO活動に反映をさせて行きたい。				

平成29年度 活動計算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科 目	金 額(単位:円)		備 考
I 経常収益			
1. 受取会費		452,000	
正会員受取会費	392,000		@2,000円×196名
団体会員受取会費	60,000		@10,000円×6団体
2. 事業収益		38,808,326	
1) 事業収益			
自主事業収益	3,865,725		1)バス利用運賃収入 1,620,800
			2)レンタカー収入 694,980
			3)物販販売売上他 1,147,211
			4)きずな館維持管理費(機構請求) 402,734
受託事業収益	23,556,601		1)きずな館運営費 8,000,000
			2)運動公園指定管理 くらサボ分 50% 7,813,381
			3)JR川口プラザ管理運営費 7,743,220
2) 補助金	11,386,000		1)長岡市助成金(バス運行費) 11,386,000
3. その他収益		117,746	
受取利息	153		
雑収益	117,593		
当期経常収益合計(A)		39,378,072	

II 経常費用			
1. 事業費計		35,181,043	
1) 人件費計		17,240,642	スタッフ5名及びバス運転手4名
給料手当	15,191,682		
雑給	136,300		理事他
法定福利費	1,549,810		
福利厚生費	362,850		
2) その他経費計		17,940,401	
材料仕入費	521,222		カフェ販売材料仕入
委託作業費	7,317,068		震央管理、運動公園管理50%経費等
印刷製本費	423,360		黄バス利用ガイド作成
旅費交通費	77,736		
車両経費	997,599		黄バス、レンタカー経費
通信費	424,694		電話料、コピー機等
消耗品費	673,862		事務用品、衛生用品等
修繕費	179,656		
賃借料	1,939,180		黄バスレンタル料等
リース料	606,204		プラザ備品リース料等
接待交際費	6,606		
減価償却費	530,312		レンタカー購入分&プラザミニキッチン等
保険料	812,500		レンタカー、キッチンカー車両保険等
租税公課	1,316,650		消費税等
燃料費	1,734,809		黄バス燃料代等
雑費	378,943		

科 目	金 額(単位:円)		備 考
2. 管理費計		2,816,959	
1) 人件費計		1,623,197	事務局2名分(パート分)
給料手当	1,204,284		
雑給	202,450		
法定福利費	151,564		
福利厚生費	64,899		
2) その他経費計		1,193,762	
印刷製本費	42,228		
会議費	4,874		
旅費交通費	15,232		
通信費	284,132		サーバーおよびプロバイダー契約費
消耗品費	188,896		
接待交際費	67,590		
租税公課	215,322		法人税等
雑費	375,488		振込手数料及び税理士支払い分等
当期経常費用合計(B)		37,998,002	
当期正味財産増減額(A-B)		1,380,070	
前期繰越正味財産額		4,714,921	
次期繰越正味財産額		6,094,991	

貸借対照表

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成30年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	1,573,294
現 金	100,864	預り金	220,175
普通預金	5,700,740	バス回数券	4,100
定期預金	1,000,000	未払法人税等	214,900
現金・預金 計	6,801,604	未払消費税等	530,400
(売上債権)		流動負債 計	2,542,869
未収金	1,055,484	負債の部合計	2,542,869
売上債権 計	1,055,484	正 味 財 産 の 部	
(棚卸資産)		【正味財産】	
棚卸資産	201,275	正味財産	6,094,991
棚卸資産 計	201,275	(うち当期正味財産増加額)	1,380,070
流動資産合計	8,058,363	正味財産 計	6,094,991
【固定資産】		正味財産の部合計	6,094,991
(有形固定資産)			
車両運搬具	492,492		
什器備品	56,735		
有形固定資産 計	549,227		
(投資その他の資産)			
長期前払費用	30,270		
投資その他の資産 計	30,270		
固定資産合計	579,497		
資産の部合計	8,637,860	負債・正味財産の部合計	8,637,860

財 産 目 録

特定非営利活動法人 ぐらしサポート越後川口

(単位:円)

平成30年3月31日現在

科 目	金 額		額
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金・預金			
現金手許有高 きずな館	55,760		
バス	28,200		
プラザ	16,904		
普通預金			
大光銀行 越後川口支店	5,700,740		
定期預金			
大光銀行 越後川口支店	1,000,000		
未収金			
川口運動公園運営グループ 施設管理経費	359,965		
東日本旅客鉄道(株) 運営委託業務費	665,280		
中越防災安全推進機構 管理経費他	20,239		
長岡市市民活動推進課	10,000		
棚卸資産			
本、販売飲料他	201,275		
流 動 資 産 合 計		8,058,363	
2. 固 定 資 産			
車両運搬具			
黄バス(補助車両)ハイエース	1		
日産シリアン(さんだーばーど)	1		
ハイエース	492,490		
什器備品			
川口プラザミニキッチン	56,735		
長期前払費用			
ハイエース リサイクル料	15,250		
ハイエース リサイクル料	15,020		
固 定 資 産 合 計		579,497	
資 産 合 計			8,637,860
II 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
未払金			
	210,853		
	423,211		
	4,634		
	47,865		
	163,632		
	5,678		
	3,888		
	34,543		
	320		

	64,670		
長岡市(補助金返金)	614,000		
預り金			
従業員(社会保険料)	207,573		
従業員(源泉所得税)	12,602		
バス回数券	4,100		
未払法人税等			
小千谷税務署(消費税)	530,400		
小千谷税務署(法人税)	99,600		
長岡地域振興局(法人県民税・事業税)	53,900		
長岡市役所(法人市民税)	61,400		
流動負債合計		2,542,869	
負債合計			2,542,869
正味財産合計			6,094,991